



株式会社研文社

印刷業

創業78年以上の歴史を持つ総合印刷会社。
時代に応じた技術革新とサービスの進化を積極的
に取り入れている。特に環境配慮に力を入れてお
り、2023年には尼崎工場が第21回印刷産業環境優
良工場表彰で「経済産業大臣賞」を受賞。さらに、
尼崎市の「あまがさきSDGsパートナー」として
登録されており、「CO₂排出量ゼロ電力」の導入
により年間約370トンのCO₂削減を実現している。



事業者概要 (2025年2月現在)
代表者 代表取締役社長 網野勝彦
所在地 兵庫県尼崎市大浜町2-28-10 (尼崎工場)
電話番号 06-6430-0603
従業員数 230名
主な事業内容: 総合印刷会社
URL <https://www.kenbunsya.jp/>

取組の背景

- 印刷業界は環境負荷が高いというイメージが強く、特に有害物質、CO₂排出量、産業廃棄物の削減が課題とされている。
- このような背景を踏まえ、当社は尼崎市や取引企業などとの連携を通じて、環境問題への取組を強化している。

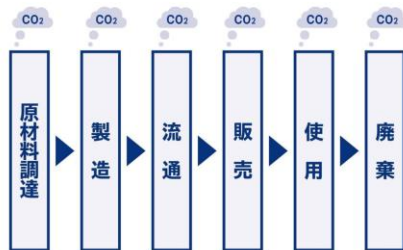
#印刷業 #環境配慮型プリント #CO₂の見える化 #リサイクル

取組の内容

CO₂排出量の削減

- 尼崎クリーンセンターの廃棄物発電により発電された「CO₂排出量ゼロ電力」を導入。
→ CO₂排出量ゼロ電力により年間469トンのCO₂排出量削減 (2024年実績)
- 2023年より、印刷物のCO₂排出量の算定・表示 (カーボンフットプリント)を可能とし、CO₂の「見える化」を実現。
→カーボンフットプリント値を年々削減する努力も継続。

→ ◆案件ごとにCO₂削減値を算出したCO₂排出量データシートや、カーボン・オフセット証書を発行



印刷物のライフサイクルにおけるCO₂排出のプロセス

カーボンニュートラルを実現する「環境配慮型プリント」

- 当社は日本サステナブル印刷協会 (2022年12月設立) の立ち上げメンバー。協会では、環境に配慮した印刷「環境配慮型プリント」の普及を図り、印刷業界における持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進。

□ カーボンゼロプリント

→ Scope 1, 2 のCO₂排出量が実質ゼロで稼働する工場 (カーボンゼロプリント工場) で印刷された製品に「カーボンゼロプリントマーク」を表示。

□ カーボンニュートラルプリント

→ 印刷物のライフサイクルにおけるCO₂排出量を算定し、それを有償でカーボンオフセットした印刷物には、「カーボンニュートラルプリントマーク」を表示。

→ ◆マーク表示で、印刷物に付加価値を提供。
顧客企業のScope3におけるCO₂排出量削減に加え、ブランド価値向上にも貢献

カーボンゼロで稼働する工場で印刷した証し
カーボンゼロプリント

算定したCO₂排出量を実質ゼロにする印刷
カーボンニュートラルプリント®



産業廃棄物の削減 リサイクル率向上

- 廃油・廃液、廃インキ、廃プラの排出量削減
 - 必要最低限の資材購入を徹底
 - 工場内には多種類のゴミ箱を設置している。分別を徹底的に行い、資材のリサイクルへつなげている。
- アルミプレート (刷版) 100%リサイクル
 - アルミの製造には大量のCO₂排出が伴う。
 - プレートtoプレートのリサイクルによって、資源とCO₂排出量を削減している。

→ ◆産業廃棄物1,177kg/月平均 (2024年実績)
◆工場リサイクル率92.0% (2024年実績)

